

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。
Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 水本正晴 役職 / official position : 准教授

<p>1. 研究テーマ / Research Theme</p> <p>分析哲学、実験哲学、実験 AI 哲学</p>
<p>2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired</p> <p>研究室教育は必修 A 科目（先端）又は研究支援科目（融合）の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。 Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects.</p> <p>単に正解のある物事についての正しい思考の能力や「役に立つ能力」ではなく、正解がない中で自分自身の考えを知り、自分がどのように考えるべきか、あるべきか、について正しく考える能力。</p>
<p>3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle</p> <p>基本的に毎週 1 回ゼミを行い、すべてのゼミ生がそこで毎週報告を行います。何が自分にとっての本当に興味ある問題なのか、そしてそれをどう研究していけばいいのかから出発し、それが決まった後はその進捗を発表してもらいます。方法論は、適切であれば経験的手法を含めどのようなものでも構いません。いつの間にかとても哲学とは言えない研究になったとしても、むしろ歓迎します。あくまで言われるのではなく、自ら研究の方法についても調べ、進め方についても自分で管理できるようになりましょう。もちろん（何がわからないのか、何が知りたいのか、などが明確な）具体的な助けが必要な場合であれば、いつでも力になります。ゼミ生は Slack で連絡や情報、ファイルの共有、提出を行います。そこでいつでも個人的に質問を行うことができます。</p>
<p>4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities</p> <p><input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities :</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : 進捗報告</p> <p><input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities :</p> <p><input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities :</p>
<p>5. 年間スケジュール / Annual Schedule</p> <p>本学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。（本学HP 参照：ホーム>教育>履修関係>履修案内） Please refer to the “Degree conferment schedule for the master’s program/doctoral program” in the “Degree Completion Guide” for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide)</p>
<p>修士 1 年目</p> <p>7 月：研究室配属 7 月～9 月 他のゼミ生の研究について学びながら自分なりの興味ある分野について調べ、発表 10 月まで 自分なりの研究テーマを決定 10 月～3 月 先行研究調査、実験の計画、事前登録（実験哲学の場合） 副テーマ研究（3 月末までに修了） 3 月末 研究計画書の提出</p>

修士2年目

4月～7月

予備調査、データ分析、本調査の実験計画、事前登録

8月～10月

本調査、データ分析

11月～12月

論文執筆

1月

修士論文完成

2月

修士論文審査